

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

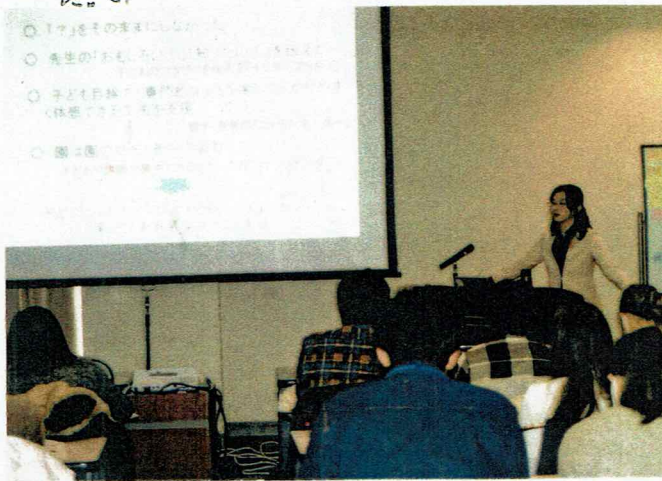
発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878

平成 29 年 12 月 9 日

尾張旭市 保育士 協働活動 づくり研修



結果は
地域の自然や施設
入材などの資源にもと
目を向けてみようと思えば
地域の人材との協働活
動づくりをしてみたくもな
これに参加した保育士さん
感想です。
研修と言っても、どうも難かしい
持続可能な社会づくりのための教育と持続可
能な開発
目標を語る
結局はそれ
誰れがどのよう
に実施するかの
結論ができて
ワークショップは
初めてでした
今回は身近に
あるものも題
材にして子供
達にわかり易
く実感をそ
もろくに
屋外でのアク
ティビティ体
験が非常に好評
研修内容
が自然素材を使
いのワークショップであり



パワーポイント
入材、教材の量かなを結果集

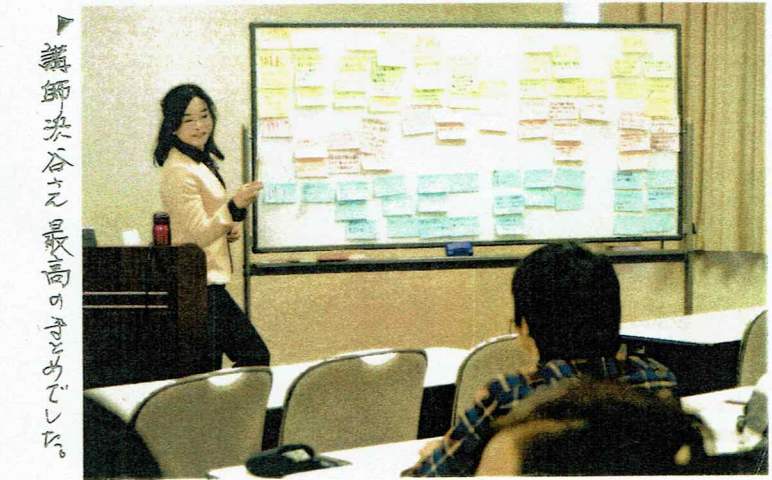
この例がすれば
子供達はもう
こんで活動的
になるでしよう
身のまわりの
ので効果的に
学ぶことが可
能な体験に
ではいか
この笑顔研修のムナは最高時



研修室スカイワークスペース
みんな熱心この力が子供達を育てる。



薬の命は人間と同等花れ薬
に於て消えるのよしし薬が
水からが勝負なめです。
この笑顔研修のムナは最高時



講師共々最高時をさめでした。

